

寒河江市教育委員会会議録

令和3年8月19日 開会

寒河江市教育委員会

令和3年8月19日（木曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（5名）

教育長 軽 部 賢

委員 鈴木 淳 一 委員 國 井 晴 彦

委員 高 橋 まり子 委員 鈴 木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 佐 藤 肇 指導推進室長 大 竹 純

生涯学習課長 後 藤 芳 和 スポーツ振興課長 小 泉 尚

○ 委員会日程

教育委員会日程

午後2時00分 開 議

令和3年8月19日（木曜日）

寒河江市401会議室

1 開 会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議 事

議第36号 教育委員会の事務事業（令和2年度分）の点検・評価について

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

1 開 会 午後2時00分

○軽部 賢 教育長

それではただ今から、8月の定例教育委員会を始めます。よろしくお願いします。

2 議事録の承認

○軽部 賢 教育長

初めに、前回7月19日の会議録の承認についてお願いします。

(前回の会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

3 教育長報告

○軽部 賢 教育長

ありがとうございました。続きまして教育長報告を行います。

7月20日14時30分から、議会会議室で「寒河江市幹部と町会長連合会との懇談会」に出席しております。教育委員会に関わる提案・質問事項としましては、大きく2つありました。一つ目は、寒河江地区町会長連合会を、令和4年度より寒河江小学校区と寒河江中部小学校区の2地区に分割することに伴う、市当局への協力依頼がありました。分割の要因の一つに、コミュニティ・スクールに対応するためということもありましたので、コミュニティ・スクール導入への理解と支援が各地区で進んでいることについて、感謝申し上げたところです。二つ目が、新第6次寒河江市振興計画に基づく市政運営に係り、「寒河江市立学校のあり方検討委員会」の進捗状況並びに今後の方向性について質問がありました。検討委員会が立ち上がった経緯、児童生徒数の減少、学区ごとの児童生徒の不均衡、校舎の老朽化等があるのですが、検討委員会委員の構成、会議の日程、答申の時期等についてお答えしております。

7月21日13時30分から、教育長室で一般社団法人山形県発明協会の発明クラブ活動支援員奥山隆一様、山形県産業労働部工業戦略技術振興課課長補佐（科学技術政策担当）千野武雄様、同科学技術専門員（工学博士）高橋義行様と面会しました。県発明協会長に株式会社シェルター会長の木村義一様が就任し、7月27日（火）15時に、市長に挨拶に見えられるとのことで、そのための打合せを行いました。本市には発明クラブが未設置で、是非設置をお願いしたいとのことで、将来のコンソーシアム構想実現と絡めながら、時間をかけながら前向きに検討していきたいと答えました。

7月24日、中体連の県大会があり、天童市スポーツセンター野球場で、陵南中対上山北中の試合を観戦しました。同じく、県総合運動総合公園で開催中のバレーボール競技を観戦しました。陵西中男子バレー部は、ご存じの通り、勝ち進んでいました。女子バレー部の陵南中は1-2で敗れてしまいました。

7月25日日曜日は、県総合運動公園テニスコートで県大会を観戦しました。女子の陵南中が2-1で勝利していました。男子は、前日、個人戦で第2位となり東北大会出場を決め

ていた渡辺・軽部組の活躍もあり3-0で完勝しました。

7月26日9時から、マンデーミーティングが行われ、市長から、オリンピックが開幕し、テレビ中継も賑やかだが、コロナ第5波の状況で安心できない。また台風も、今晚、明日あたり上陸し、本州を横断する状況で、それぞれの部署での備えをお願いしたいとお話がありました。

11時からジョイントミーティング、13時30分から、翌日の市史編纂委員会の持ち方について、生涯学習課三井補佐よりレクチャーを受けております。

7月27日10時から、市史編纂委員会が開催されております。2年間の委嘱となっている市史編纂委員の9名の方に委嘱書を交付させていただきました。柴橋亘様が新任で、あとの8名は引き続きの委嘱であります。宇井啓先生が委員長、那須恒吉先生が副委員長に互選されました。また今年は『市史要約編』の執筆に入るということで、宇井先生からは、強い意志をもって行っていきたいと、お話がありました。

15時から、先ほど申し上げた、県発明協会長の榊シェルター会長の木村一義様が就任され、応接室での市長への表敬訪問に同席させていただきました。木村様からは、「寒河江市でも発明クラブの設置を」との強い要請がありました。

16時から、生涯学習課斎藤主査から、「寒河江市美術館事業運営要綱」の改定について、レクチャーを受けました。総務課からも要綱を精査してもらい、前回より確かなものになっていたと感じました。

7月28日10時から、令和3年度市表彰並びに感謝状贈呈三役審査会に臨みました。表彰候補1名、感謝状候補2名について、資料に基づき審議を行いました。

15時30分から、佐藤学校教育課長、大竹指導推進室長とコンソーシアム構想、発明クラブ設置について検討しております。

7月29日9時30分、柴橋小学校で市の理科センター小学校研修会が行われておりましたので、様子を参観させていただきました。3年生の教材「じしゃくにつけよう」について、高松小学校の堀裕子教諭、西根小学校の原田淳教諭が中心となって、先生方が熱心に研修を行っていました。後半は、6年生の研修会が行われるということでした。

10時から、南部地区公民館で開催された放課後子ども教室「わんぱく仲間っ子」を参観させていただきました。南部小学校の児童15名が参加し、ALT3名によるアメリカの小学校について英語で学ぶ学習会が行われておりました。ALTの指導も上手で、子ども達はとても楽しそうに、そして、興味をもって学習に参加しておりました。

14時から、佐藤学校教育課長、大竹指導推進室長とコンソーシアム構想について、絵をもとに、実施内容や形態、事務局の所在等について協議しております。

7月30日11時から、第66回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されております。7月27日から29日公表分の市内における新規感染者の確認事例等について報告があり、またこれまでのワクチン接種状況等を踏まえた今後の計画について協議しております。

13時45分、寒河江小学校で、市理科センター所員・一般研修会を参観させていただきました。小学校6年生理科の授業に出てくるプログラム学習について、「MESH」を使っ
ての体験型研修でした。「MESH」は専門的知識がなくても、プロジェクトを追加するだ
けで、人感による人の検出やリモートコントロール、温度のモニタリング、通知やテキスト
メッセージなど様々な機能と連携することができるもので、研修は教科書に出てくる実験
を実際に体験できる、参加者にとっては、とても有意義な研修だと感じました。

17時から、ワクチン対策室斎藤室長、佐藤学校教育課長、鈴木指導推進室長補佐と、今
後の小中高生へのワクチン接種について協議し、8月2日の医師会との打合せに向けて、ワ
クチン対策室と教育委員会との共通理解を図っております。

7月31日8時45分から、市民プールで西村山地区学童水泳記録会があり、観戦して
おります。寒河江西村山水泳連盟の皆様による日本泳法や近代泳法の模範演技、その後の児童
生徒の競技を観戦しました。コロナ禍の中、観戦者を大幅に制限した大会となりました。

8月1日日曜日、14時から市文化センターで開催された「寒河江さくらんぼ大学」大学
院(慈恩寺の歴史専攻科)を、受講者と一緒に受講させていただきました。山形大学工学部建
築・デザイン学科の永井康雄教授による「古建築の基本を学びながら慈恩寺のお寺の理解を
深める」と題した講義で、飛鳥・奈良時代から密教寺院、浄土教寺院、禅宗寺院の伽藍や建
築様式の基本と慈恩寺の建築がどの様式に該当するのかについて、わかりやすく丁寧な説
明をしてくださいました。歴史を建築物からアプローチした内容で、とても興味深いもの
でした。設計事務所や建設業の方も受講していました。

8月2日9時から、マンデーミーティングが開催され、佐藤市長より、8月に入りコロ
ナの感染拡大も心配、知事会でも感染拡大地域との交流、極力控えてほしいとあった。ワ
クチン接種も進んでいるが、それでも感染が拡大している。対策を徹底しなければならない。終
息は見通せず長期戦になる。また、職員には、お盆もあるので、英気を養ってほしいとのお
話がありました。

10時30分から、陵南中学校でコミュニティ・スクール研修会が、村山教育事務所の出
前講座として開催され、参観させていただきました。「コミュニティ・スクールと地域学校
協働活動の一体的推進について」と題して、村山教育事務所の小林星太社会教育主事、佐藤
悠介社会体育主事、高取真実指導主事からの講義でした。講義の後、若い先生方からも積極
的に質問があり、来年度の導入に向け前向きな姿勢を感じました。

8月3日9時30分から、定例課長会議がwebexで開催されました。佐藤市長からは、
今後の事業展開についてお話があり、特に、財政課のサマーレビューについては、各課、長
期的、幅広くに検討してほしい、そのための情報収集、勉強をお願いしたいとお話があり
ました。担当課長からチェリーランド・アクティビティエリアのコンセプトやチェリンPAY
についての説明があり、情報共有がなされました。

10時15分から、西根小学校を会場に、中堅教員育成を目標に西村山校長会主催で開催
中の第25回学校運営研修会の様子を参観させていただきました。Aグループが35歳～

42歳の教員18名、Bグループが教頭試験受験年齢該当の教員23名が、小グループに分かれ、校長先生を講師に法規演習をしている場面を参観させていただきました。受講者はグループ協議による演習に極めて真剣に取り組む姿があり、頼もしさを感じたところです。

13時30分から、第2回教育委員会事務事業評価会議を議会会議室で開催しました。教育長挨拶の後、座長として、外部評価委員から事前に出していただいた質問や意見に対して、担当課長補佐より説明を申し上げながら協議を行っております。

16時30分から、教育長室にて、「(仮称)さがえ未来コンソーシアム」の構想について、学校教育課長、指導推進室長と協議を行いました。

8月4日9時30分から、市政調整会議に出席し、にしね保育所の民設民営化、チェリーランド再整備計画について協議しております。

11時30分から12時、13時20分から14時20分、旧幸生小学校で開催した寒河江市イングリッシュ・デイを参観しました。募集人数を大きく上回る2倍の申し込みがあり、小学校5・6年、中学校1・2年、合計61名の児童生徒が参加しました。午前中は、アクティビティ2の紙飛行機大会を参観しました。ALT、AETに加え、南部小・須藤教諭、高松小・井上教諭、醍醐小・小関教諭、後藤教諭、白岩小・荒木教諭、寒河江高校3年の佐藤祐さんも指導にあってくださいました。午後からは、アクティビティ3～5(クラフト、ジェバティ、スカベンチャーハント)の場面を参観しました。後日、感想を読みましたが、子ども達は、英語による活動に真剣に取り組み、満足度も高いものだったと感じております。

16時30分から、学校教育課長と一緒に、ワクチン接種対策室斎藤室長から、8月2日の市医師会との話し合い及び本日の2役レクを受け、小中高生のワクチン接種について、8月27日頃から全体の25%の枠を割り当て開始し、全市民と児童生徒の接種終了が同時になる方向にしたいとの報告を受けました。

8月5日13時30分から、市立図書館で社会教育委員会会議を、コロナ対策を講じながら、時間を短縮して開催しました。花買場の整備状況、ブックスタートの追跡調査、LGBTや性同一性障害のある子どもへの対応等についての質問がありました。また、さくらんぼ大学に地球温暖化やコロナ対策、SDGsに関することを盛り込んでほしい等の要望などが出されております。

15時45分から、令和3年度市表彰並びに感謝状贈呈に係る第2回目の3役審査会が応接室で開催され、鬼海弘雄氏を市表彰候補にすることについて協議しております。

8月6日9時15分から、陵東中学校を訪問し、横山校長に、2学年の総合で取り組んでいる「未来の担い手育成プログラム」「課題解決プロジェクト」を、今年度県教育委員会で募集している「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」に応募してはどうかとお話させていただきました。

10時から、白岩小学校を訪問し、佐竹校長から、8月3日に開催された第25回学校運営研修会受講者の感想(コピー)をいただきました。この日、5・6年生の担任の先生がマイクロソフトのTeamsを使って、家庭にいる児童と近況報告について交流したり、「ミラ

イシード」で提出した課題についての確認を行ったり、オンライン通信を行っていたので、その様子を参観させていただきました。

10時30分から、寒河江中部小学校の「仲間っ子スペース」の様子を参観しようと、寒河江中部小学校の体育館を訪問しました。スポーツ指導員によるボッチャの出前講座がちょうど終わったばかりで、子ども達は、感想記入を行っていました。

11時から、市文化センターで、生涯学習課後藤課長、佐藤補佐、渋谷補佐、白田専門員と、鬼海弘雄氏の市表彰に関してのご家族との連絡、「INDIA」展覧会に係る写真等の今後の保管等、今年度の県美展の柴橋コミュニティセンターでの開催等について打合せを行いました。また、文化センター内の雨漏り改修の必要な箇所について確認しております。

13時30分から、生涯学習課村上主査より令和2年度成人式のYouTube配信用の動画が完成したことについて報告を受け、動画を確認しました。式典の配信にとどまらず、実行委員が主体的に取り組み、多くの成人が関わって作成した動画の出来栄は素晴らしいと感じました。ウイズ・コロナ時代の「新しい生活様式」の考え方を踏まえた新しい取り組みは、他の自治体のモデルになるのではないかと思います。

16時から、webex会議で第67回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が行われ、7月末から8月初めの新規感染者について報告がなされるとともに、今後の小中高生のワクチン接種計画について協議を行い、原案通りが了承されました。

8月8日9時50分から、グリバーさがえで開催した第2回スケートボードスクー(初級編)を視察しました。オリンピックの影響もあるのか、市内外から定員20名に対して26名の参加がありました。大部分が小中学生でした。この日、ちょうどBon・クラーズスポーツ少年団が、親子で平塩の塩泉から塩を作る体験をしていましたので、参観させていただきました。企画したのは、特定非営利活動法人スペース・アンド・タイム・クリエーションの佐藤政人様と「平塩の塩研究会」の奥山啓様でした。佐藤様は白岩小学校の地域コーディネーターも務めており、各校のコーディネーター同士の情報交換の場が必要ではないかとおっしゃっていました。

11時から、県総合運動公園テニスコートで開催中の東北中学校ソフトテニス大会個人戦、陵東中の渡辺・軽部ペアと対館中(宮城)の試合を横山校長と応援しました。残念ながら、1回戦で惜敗してしまいました。

8月9日10時から、寒河江市美術館で開催中の鬼海弘雄写真展「INDIA」を鑑賞しました。

8月10日9時から、webexで開催された週間ミーティングに出席しました。

9時50分から、遠藤啓一様が全国スポーツ少年団副本部長就任の市長表敬訪問があり、応接室にて同席させていただきました。

11時からジョイントミーティングが開催され、3課の日程確認を行うとともに、オンラインによる令和2年度成人式や地域おこし協力隊等について情報交換を行いました。

13時15分から、市役所職員を対象とした認知症サポーター養成講座を受講しました。

18時から、陵西中男子バレーボール部全国大会出場に係る新型コロナウイルス感染防止対策について、陵西中学校小野校長、志田教頭、佐藤学校教育課長、須藤学事主査と協議しました。大会終了直後に、PCR検査を行うことを確認しました。

8月11日9時、この日も陵西中男子バレーボール部全国大会出場に係る対応について、防災危機管理課長、学校教育課長と協議し、自宅待機は最低1週間必要であろうと確認し、このことを校長に伝え、了承していただきました。また、PCR検査の時期については病院事業管理者から指導してもらうことになりました。

17時から、企画創成課荒井主任、学校教育課長と、「(仮称)さがえ未来コンソーシアム」構想について、情報共有を行いました。

8月12日10時から、本山慈恩寺に行われた「東京2020パラリンピック聖火」採火に出席しております。佐藤市長挨拶の後、本山慈恩寺管長の大江幸友氏が世界平和とパラリンピックの成功を祈った火が、パラアスリートで市聴覚障害者協会会長の高橋知宏氏(寒河江大字日田)に引き継がれ、ランタンに納められたということでもあります。

11時から、陵西中男子バレーボール全国大会出場に係る新型コロナ感染対策について、学校教育課長、防災危機管理課長と市長にレクチャーを行っております。全国大会終了後、1週間自宅待機を行うとともに、その間PCR検査を行い、陰性が証明された生徒が次週から登校することを説明しました。

8月17日13時から、生涯学習課後藤課長・渋谷補佐と、8月28日(土)に予定されている「さがえ慈恩寺ふるさとコンサート」について、渡辺貞夫様より県をまたいでの移動を控えるため、11月に延期したいとのお話があり、市教育委員会としてもその方向性を了承し、明日市長にもお話することを確認しました。

19時から、寒河江中部小学校の渡辺聡校長の実父、元西川町教育委員長の渡辺賀三様のご逝去し、弔問いたしました。

8月18日9時30分、県立博物館の生島信行館長と坂井美奈副館長と、生涯学習課後藤課長及び保科主事と一緒に面会し、10月25日、本市が担当する山形県博物館連絡協議会研修会の開催依頼を受けております。現段階では、慈恩寺活性化センターにて本山慈恩寺大江管長による講演と慈恩寺テラス及び本山慈恩寺の視察研修を予定しております。

15時に陵西中小野校長が来られて、男子バレーボール部全国大会の行程や終了後のPCR検査について報告を受けております。以上でございます。報告について質問等ございましたらお願いいたします。

○鈴木多鶴子 委員

先月の教育委員会の報告でもありましたけれども、5ページにある「さがえ未来コンソーシアム」構想というのは、おおまかにどんなものになりますか。

○軽部 賢 教育長

まだきちんとしたものではないのですが、市の振興計画の中には、「コンソーシアム」という言葉でなく、もっと分かりやすくした、「学校と企業と地域が連携した組織を作る」というのがあって、市の教育振興計画の中にもあります。市の教育振興計画の中には「コンソーシアム」と書いてあります。この前お話したのは、寒河江小学校や高松小学校、南部小学校で行った「コドモシゴト」について、そして陵東中学校での話をしました。そういったものを一から作るのではなくて、学校と企業などが連携して、そのようなメニューをある程度準備しておいて、各学校のコミュニティ・スクールのコーディネーターから、そのコンソーシアムに、まだ未定ですが、仮に統括コーディネーターみたいなものを置いて、連携をしながら、「こんなプログラムを子どもたちとやりたいんだ」というふうなことを話し合いを行い、様々なメニューを提供する、そのようなものが作れないか、という風なことを今考えております。振興計画の中にもあるので、それを具体化していく必要があるのですが、どういった団体と連携したらいいのか、あるいは中身をどうした方がいいのか、事務局を立てた方がいいのか、あるいは、統括のコーディネーターをどういう方にお願ひすればいいのかとか、そういうことを少しずつ考えているということでもあります。よろしいでしょうか。

○鈴木多鶴子 委員

分かりました。

4 議 事

○軽部 賢 教育長

その他ございませんか。教育長報告は以上といたします。では、議事に入ります。最初に議第36号「教育委員会の事務事業（令和2年度分）の点検・評価について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

○佐藤 肇 学校教育課長

議第36号 教育委員会の事務事業（令和2年度分）の点検・評価について、ご説明申し上げます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条及び寒河江市教育委員会事務事業点検・評価実施要綱第3条の規定に基づく、教育委員会の事務事業点検・評価について、別冊の報告書にまとめてありますのでよろしくお願ひいたします。これを9月議会に報告し、ホームページに掲載するにあたり、教育委員会において最終決定をお願ひするものでございます。報告書の表紙裏の目次をご覧ください。1ページから6ページにかけて、事務事業点検・評価の制度概要や教育委員会の活動状況、教育振興計画の施策の体系を記載しております。そして、8ページから19ページまでが外部評価委員の意見や今後の課題等を記載しており、20ページ以降が点検評価を受ける事務事業の内容となっております。評価委員会会議については7月と8月の2回開催し、この報告書としてまとめ上げたもので、先般の

協議会において事前に配付させていただいた資料に、8ページから19ページまでの外部評価委員の意見や今後の課題等の記載が新たに加わった内容となります。8ページ、外部評価委員の意見の総括をご覧ください。特に、令和2年度の事業は、新型コロナウイルス感染症への対応により、事業縮小や中止となったものが散見され、予定された業務の遂行というよりは、コロナ禍による予定外の対応業務に追われた感があり、3名の委員の評価に共通する記載がありました。ほかに、評価委員の意見に共通するものとして、事業の実施についての評価だけではなく、事業実施による効果が重要であり、今後、事業効果についての記載が必要であるとの認識をさせていただきました。令和2年度は、第2次寒河江市教育振興計画策定の5年目の中間見直し時期に当たり、平成3年度の事業から、改定した教育振興計画に基づいた事業展開を図っておりますので、評価報告書の内容についても見直しを行い、事業効果などいただいたご意見を反映してまいりたいと思います。9ページ以降の施策ごとの意見につきましては、各委員からいただいた意見を掲載しておりますが、特徴的な点を申し上げますと、10ページの寒河江さくらんぼ大学推進事業については、コロナ禍により事業中止となったにもかかわらず、その重要性を認識され、新たな事業形態の模索についての評価がありました。11ページ、読書の盛んな学校づくりについては、読書活動の重要性に触れながら、新たな職として教育活動補助員の活動への期待を寄せている評価がありました。14ページ、英語力育成事業については、GTECの結果に基づく英語教育とALT、AETの活用による英語力の育成に期待を寄せている評価がありました。15ページ、小中学校ICT活用支援事業については、1人1台タブレットの整備により、本市の意欲的な活用に評価をいただき、また、効果検証を行いながら、有効的な活用を望む意見がありました。以上、よろしく願いいたします。

○軽部 賢 教育長

学校教育課長から説明があったことは、先ほどの教育長報告の時もありましたけれど、外部評価委員の方から質問していただいたものに対して、各担当課長補佐からさらに詳しい説明をして、そしてさらに修正を加えた形で外部評価委員の方から頂いた評価という風になります。8ページが総括になります。9ページから事業ごとですけれど、特徴的なところを佐藤学校教育課長から説明を申し上げます。事前に配布しなかったことをお詫び申し上げますけれども、ご覧いただいて何かございましたら、お願いしたいと思います。

○鈴木多鶴子 委員

詳細までは見られないので、来月の委員会までで間に合うんでしょうか。

○佐藤 肇 学校教育課長

議案として提出しておりますので、内容についてはここで決定ということをお願いしたいということです。

○鈴木多鶴子 委員

評価報告書として、これを提出するのはいつになりますか。

○佐藤 肇 学校教育課長

提出といたしますと、議会に提出するのは今回9月の議会定例会が始まりますので。あと、ホームページにつきましては、こちらの方で議決を得たということで決定でございますので、議決後公開ということになります。

○軽部 賢 教育長

ここで議決をいただかないと、議会に提出が出来ないということですよ。

○鈴木多鶴子 委員

時間をとって見るということですね。

○軽部 賢 教育長

8ページから19ページまでが評価委員の意見になっております。

○佐藤 肇 学校教育課長

内容は、前回の協議会の時にお渡しした資料に、8ページから19ページまでの意見が加わっている形です。

○軽部 賢 教育長

それ以外の所は同じです。

○鈴木多鶴子 委員

評価委員の意見をまとめたというだけですね。

○佐藤 肇 学校教育課長

はい、そういうことです。1ページの評価委員、三浦委員、佐藤委員、秋場委員、この3名の方から意見をいただいています。

○鈴木多鶴子 委員

その3名の意見を載せているということですね。

○軽部 賢 教育長

質問などないですか。評価委員の方からの質問等、「これはどういう意図なんですか」というようなことがあれば、我々が会議に臨んでいるので質問に対してはお答えできます。

○國井 晴彦 委員

「今後の対応」の項目なのですが、見直しとしてあったのは、一番最初の「青少年健全育成事業」のみのようなのですが、その他は「継続」か「拡充」となっているでしょうか。

○佐藤 肇 学校教育課長

そのようになっております。今、事務局の方で考えているのが、効果が重要だ、ということですので、評価調書4番目の「事業の実施状況」に、「その効果」という内容で、項目を付け加えたいと考えております。

○軽部 賢 教育長

今、学校教育課長から話があったのは、調書の様式に新たに加えるということです。國井委員から御指摘があったのは、「見直し」「休廃止」「縮小」が少ないのではないかと、コロナ禍の中で新しい発想でやらなくてはならないのではないかと、「継続」が圧倒的に多くて、「見直し」が少ないということですね。

○國井 晴彦 委員

計画は分かりませんが、「拡充」したら、やっぱり減らす物もないと辻褃が合わなくなるんじゃないかと。まあ予算的に間に合えばそれで良いのですが。

○軽部 賢 教育長

先ほどの学校教育課長の話で、実施状況についての効果を検証して達成されたのか、あるいは、目的と違った効果になっているのではないかとということになれば、「見直し」または、「廃止」とか、また、すでに効果がでているので、だらだらと続ける必要はないのではないかと、一定の成果が出たら、ここでまずは一旦この事業を止めて、次の展開した方がいいのではないかと。そういうことを「効果」ということを入れることで、少し考えてみるということなんですよ。

○佐藤 肇 学校教育課長

そういうことで、今回ご指摘を受けたということです。

○軽部 賢 教育長

外部評価委員の方からは、いろんな事業をやっているんだけど、それが子どもたちや市民にとって、効果がしっかり出ているのか、またその効果検証の方法も適切なのか、ということも指摘されているので、そこはしっかり受け止めて、フォーマットとしても、「実施状況と効果」という文言も入れて、これまで以上に切り込んでいくと、そういうことだと思います。

○鈴木多鶴子 委員

「事務事業点検評価報告書をこのように提出していいんですか」ということでいいんですよね。

○軽部 賢 教育長

はい、そうです。よろしいでしょうか。

今回の「今後の対応等」について、全ての事業に共通するんですけども、令和2年度の評価をして、次のステップに進むのですが、実際この時期は、もう令和3年度の当初予算が動き出している時期になります。ですので、この「今後の対応等」についても、去年とちょっと書きぶりは違って、当初予算にもとづく内容もここに盛り込まれております。ですので去年よりは読んでいて違和感はないのではないかと私は思うんですけど。そういう風に少し変えております。さらに、外部評価委員の方々からご指摘あったように、佐藤学校教育課長からあったように、さらにもう少し深く「効果」について検証していく姿勢で行きたいなと思っています。時間のない中で、ご覧いただき申し訳ございませんでした。

○軽部 賢 教育長

それでは、採決したいと思います。

議第36号「教育委員会の事務事業（令和2年度分）の点検・評価について」原案の通り決定することに異議はありませんか。

（一同、異議がない旨の返答）

議第36号は原案の通り決定されました。

本日の予定されている議案については以上になります。委員の皆様からは何かございますか。なければ、教育委員会を閉会したいと思います。

5 閉 会 午後2時50分